

# 公立高校入試情報 秋田県

## 【社会】

### 令和3年度秋田県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
  - 大問数：地2・歴1・公1の計4問
  - 小問数：39問（R2は37問）
  - 文章記述問題は13問（R2は9問）
- 出題傾向について
  - 記述問題は資料を読み取って記述させる問題が大半で、思考力と分析力が必要。
  - 地理分野は統計資料が多く、主な国、各都道府県の特徴を押さえておきたい。
  - 歴史分野では資料をもとに、基本的な知識が問われる。
  - 公民分野では、「地球環境保全」が取り上げられた。

### ■ 資料読み取り問題の出題

・資料から読み取れることを選択する問題や、資料を読み取って記述する問題が出題されているため、資料を正しく読み取る練習が必要。

### ■ 文章記述問題の出題

・例年、文章記述問題が出題されており、令和3年度は出題数も増加している。各分野でまんべんなく出題されているため、文章記述対策が必要。

## ★秋田県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿		●	●	●
		世界各地の人々の生活と環境	●	●		
		アジア州	●		●	●
		ヨーロッパ州, アフリカ州	●	●	●	●
		北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州			●	●
		日本の姿		●	●	●
		世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	●
		世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
		九州地方, 中国・四国地方		●		●
		近畿地方, 中部地方	●	●	●	
		関東地方, 東北地方, 北海道地方	●	●	●	
		身近な地域の調べ方				
出題内容別の傾向	歴史的分野	文明のおこりと日本			●	●
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		天下統一				
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国			●	
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
		現代社会と私たちの生活	●	●	●	●
出題内容別の傾向	公民的分野	人間の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治, 国会				●
		内閣・裁判所, 三権分立			●	●
		地方自治	●	●		
		消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●		●	●
		国民生活と福祉		●	●	
		地球社会と私たち	●	●	●	●
		分野統合				
出題形式別の傾向	大問数	3	4	4	4	
	小問数	35	37	37	39	
	記号解答	16	18	19	12	
	用語記述	11	9	9	14	
	文章記述	8	10	9	13	
	作業・作図					